



発行 社会福祉法人 尾張旭市社会福祉協議会

〒488-0074 尾張旭市新居町明才切57 保健福祉センター内 TEL 54-4540 FAX 51-1880

ホームページ <http://www.owariasahishakyo.jp/> 社協だよりやその他の社協情報はホームページでもご覧になれます。

福祉マインドフェア 尾張旭2018



▲Jump-M(ダンス)のステージ発表

とき 8月4日(土) 午前10時～午後2時30分

ところ 渋川福祉センター

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

福祉マインドフェアは、市内で活躍しているボランティア連絡協議会加入団体などが一堂に会して開催するもので、それぞれの福祉活動の紹介や発表をとおりボランティア活動の楽しさを体験していただけます。また、福祉バザーやスタンプリー、ステージ発表などの楽しいイベントも盛りだくさんです。多くのかたのご来場を心よりお待ちしております。

内容の一部をご紹介します

福祉体験(音訳・点訳・手話・要約筆記・高齢者疑似体験)・バルーンアート・子ども占い・クラフト・子ども茶道教室・防災の啓発など

※催し物の詳細は市の広報(8月1日号)と同時に全戸配布のチラシを、またボランティアの募集及びバザー用品の提供については2ページをご覧ください。

※あさひ健康マイスターチャレンジ対象事業については、市健康都市推進室までお問い合わせください。

contents(主な項目)

- 福祉マインドフェア尾張旭2018
- 夏休みふくし探検隊参加者募集
- 平成29年度社会福祉協議会事業報告及び決算
- あさひ支えあいサロン立ち上げ応援
- フードドライブへのご協力に感謝
- あさひ生活応援サポーター養成講座参加者募集
- ボランティアセンターからのお知らせ

- 知るサポだよりNo.13
- 敬老肖像写真の贈呈
- らくらく脳の健康教室参加者募集
- 公開プレゼンテーションによる助成審査事業
- 赤い羽根協力店募集
- 寄付者一覧

ボランティア募集 ～ご協力お願いします～

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

福祉マインドフェアの前日の準備や当日の運営をお手伝いしてくださるボランティアを募集しています。

- 活動日 8月3日(金) 午前8時30分～正午
8月4日(土) 午前9時～午後4時
- 募集期限 7月20日(金)まで※土・日・祝日を除く
- 募集方法 社会福祉協議会または渋川ボランティアセンターへ直接、または電話で
- 問い合わせ先 社会福祉協議会または渋川ボランティアセンター



▲楽しく手話にふれてみよう

ボランティア活動の応援 ～バザー用品のご提供を～

福祉マインドフェアでは毎年、ボランティア団体の活動に必要な物品を購入するため、福祉バザーを開催しています。皆さんのご家庭で眠っている雑貨・タオル・石鹸類・陶器類など(いずれも新品に限る)を、ぜひご提供ください。ただし、食品はお断り申し上げます。

- 受付期限 7月31日(火)まで※土・日・祝日を除く
- 受付場所 社会福祉協議会または渋川ボランティアセンター
- 受付時間 社会福祉協議会 午前8時30分～午後5時15分
渋川ボランティアセンター 午前9時～午後5時



▲3階研修室での福祉バザー

参加者
募集!!

夏休みふくし探検隊 ～尾張旭市のやさしいところを探してみよう～

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

市内在住の小学5・6年生を対象に、夏休みに「ふくし」について学ぶ講座を開催します。

この講座は、体験や参加者同士の話し合いを通じて「支え合い、ともに生きること」の大切さや人を思いやる優しい心を育む機会になってほしいと開催するものです。

車いすユーザーのかたを講師にお招きし、車いすに乗って、尾張旭市の道や施設の「やさしいところ」を探します。当日は愛知県立大学学生ボランティアの皆さんにもご協力いただきます。校区を超えて参加者同士や講師・学生ボランティアと交流し、「ふくし」について考えてみませんか。



▲体験で感じたことをふくしマップにまとめます▼



<夏休みふくし探検隊の日程など>

とき	8月22日(水)、28日(火)、29日(水) いずれも午前9時30分～11時30分 ※3回の連続講座		
ところ	尾張旭市保健福祉センター 4階 シアタールーム		
内容	3回連続の講座で車いす体験、ふくしマップづくりを通して「ふくし」を学びます。		
対象	市内在住の小学5・6年生		
定員	先着20人	参加費	無料
申込方法	社会福祉協議会に電話または直接		
申込期限	8月3日(金)まで※土・日・祝日を除く		

平成29年度社会福祉協議会事業報告及び決算

6月6日(水)に理事会、同月22日(金)に評議員会を開催し、29年度の事業報告と決算が承認されましたので公表します。

■事業報告■

法人運営事業

理事会6回(うち書面決議2回)/評議員会3回/監査会1回/会員募集事業(一般2,593件、法人160件)

企画・広報事業

社会福祉大会開催(参加者280人)/福祉マインドフェア尾張旭開催(参加者1,200人)/社協だより発行(年4回、全戸配布)

福祉のまちづくり事業

校区社会福祉推進協議会助成(9校区、会員数713人)/ボランティア団体助成(27団体)/障がい者団体等支援(5団体)/ボランティア給食サービス(75歳以上のひとり暮らし高齢者延べ1,358食)/福祉協力校助成(全小・中学校、旭野高等学校)/福祉実践教室開催(10校、延べ1,193人)/福祉教育講座開催(参加者5人)

車いす等貸出事業

車いす貸出(延べ498台)/車いす専用車貸出(59件)

ボランティアセンター事業

ボランティア相談(247件)/ボランティア登録(83団体2,096人、個人61人、40施設)/災害ボランティアコーディネーター養成講座開催(参加者44人)/男性のためのボランティア学校開催(参加者15人)/ボランティアサロン開催(参加者延べ111人)

共同募金配分金事業

敬老肖像写真贈呈(80歳以上夫婦7組、90歳長寿者1人)/シニアクラブ連合会事業支援/ふれあいいきいきサロン助成(6か所)/点訳・音訳・要約筆記サービス事業支援/おもちゃ図書館開設/障がい者サロン助成(1か所)/ウェルフェアボウリング大会支援/社会を明るくする運動支援/私立幼稚園・保育園図書購入助成(6園)/民間学童クラブ助成(5施

設)/子育てサロン支援(3か所)/公開プレゼンテーションによる助成事業(7団体)/要保護・準要保護家庭児童生徒支援(730人)/児童養護施設の支援(65人)/活動助成団体及び施設(各校区社会福祉推進協議会、ジュニアリーダーズクラブ、ボーイスカウト、ガールスカウト、明るい社会づくりの会、交通少年団、ひまわり、くすの木、ちーとい、アトリエひまわり、ひまわりホームⅡ、ジョブウェル、児童発達支援センター楽田/RAKUDA、放課後等デイサービス楽田RAKUDA、楽田RAKUDA/NEXT、にこまる、四つ葉ハウス、アニモホームゆうほう、アニモホームつばさ、大和荘)

資金貸付事業

生活福祉資金貸付相談(110件)/ひまわり資金貸付相談(82件)/行旅困窮者援護相談(2件)/生活困窮者支援(フードバンク利用18回)

脳の健康教室運営事業

らくらく脳の健康教室開催(参加者29人)

紙おむつ給付事業(658件)

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援新規相談(4件)/日常生活自立支援利用者(11人)/支援活動(延べ183回)

生活支援コーディネーター事業

あさひ生活応援サポーター登録(16人)/あさひ生活応援サービス事業利用(延べ30件)/あさひ生活応援サポーター養成講座開催(2回、参加者50人)/あさひ支えあいサロン開設助成(1か所)

居宅介護支援事業

介護サービス計画作成(利用者延べ1,729人)/介護予防計画作成(利用者延べ396人)

地域包括支援センター事業

高齢者総合相談(延べ5,587件 ※うち、虐待・虐待の疑いを含む件数延べ628件)/認知症サポーター養成講座(22回、参加者延べ1,200人)/地域ケア会議(個別地域ケア会議6回、ケアマネジメント支援地域会議3回、小地域ケア会議1回)/あさひ介護者のつどい(4回、参加者39人)

指定介護予防支援事業

介護予防プラン請求(包括作成延べ2,825件、委託延べ5,206件)

■決算■

収入 261,141,215円 支出 252,930,918円

差引 8,210,297円(平成30年度への繰越金)

収 入 (単位:円)		支 出 (単位:円)	
会費	3,840,000	社会福祉事業	
寄附金	1,904,738	法人運営事業	103,744,730
経常経費補助金	64,287,189	企画広報事業	1,679,209
市補助金 60,042,320		福祉のまちづくり事業	5,530,317
共同募金配分金 4,214,869		ボランティアセンター事業	1,827,882
県社協補助金 30,000		共同募金配分金事業	4,999,573
受託金	75,281,203	資金貸付事業	783,590
市受託金 72,718,200		日常生活自立支援事業	581,138
県社協受託金 883,000		生活支援コーディネーター事業	6,913,757
その他 1,680,003		その他	1,087,219
貸付事業	367,000	公益事業	
介護保険事業	41,335,433	居宅介護支援事業	49,483,215
投資有価証券売却収入	37,995,106	地域包括支援センター事業	76,300,288
基金・積立資産取崩収入	24,940,000	支出計	252,930,918
前期末支払資金残高(前年度繰越金)	10,043,634		
その他	1,146,912		
収入計	261,141,215		

※収入については、勘定科目ごとに、支出については事業内容ごとにそれぞれ取りまとめて掲載しています。

地域のサロン活動の 立ち上げを応援します!

～あさひ支えあいサロン開設助成事業～

この助成事業は、地域の高齢者やその介護者などが、閉じこもりや孤立しないように、地域の皆さんが主体となって、集会所・ふれあい会館・個人宅などの場所を活用し、出会いや仲間づくりを提供する場の立ち上げを支援することを目的とします。

【助成対象活動】

市内で行う、次の要件のすべてを満たすサロン活動の立ち上げに対し、開設資金を助成します。

- ①実施回数：原則として、月1回以上
- ②参加対象者：活動地域に在住し、交流や見守りが必要と思われる高齢者やその介護家族など
- ③参加者数：概ね5人以上
- ④活動内容：参加者の実情などに応じた多様な活動
- ⑤会場：公民館などの公共施設や個人宅など多様な形態で可

【助成金額】 1か所につき、上限5万円

【問い合わせ及び連絡先】

申請方法などの詳細は、本会のホームページをご覧ください。生活支援コーディネーター業務担当者まで直接お尋ねください。

電話番号は、55-7071です。(担当:星原・鶴見・吉川)

生活支援コーディネーターは、この地域の生活支援・介護予防サービスの充実に向けて地域資源の発掘やネットワーク化を進め、高齢者を地域で支える取組みを支援します。

地域での支え合い活動やサロン活動の立ち上げを検討している団体・個人のかたは、お気軽にご相談ください。お電話お待ちしております!

食品をご寄付いただき ありがとうございました!

6月4日(月)から9日(土)まで実施しました「ご家庭に眠っている食品大募集!(フードドライブ事業)」にご協力いただきありがとうございました。今回から環境事業センターでも食品の受付を行い、6日間の募集期間で、たくさんの食品が集まりましたので感謝とともに報告いたします。

ご寄付いただいた食品は6月11日(月)にフードバンク事業を担う認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋(名古屋市北区城東町7-148)へ提供しました。

集まった食品

合計214.5kg(米44.0kg、米以外170.5kg)

※内訳は下表のとおり

<ご寄付いただいた食品の種類と点数>

食品の種類	点数(点)
米	15
缶詰	80
インスタント食品、レトルト食品	131
調味料各種	46
乾物(乾麺、海苔、豆など)	62
飲料(お茶、ジュース、コーヒーなど)	40
その他	71
合 計	445

平成
30年度

あさひ生活応援サポーター養成講座

地域の高齢者のちょっとした困りごとを手助けする“生活応援サポーター”を養成するため、下表の講座を開催します。

ぜひ、あなたの思いやりとやさしさを地域の高齢者にお届けしてみませんか。多くのかたのご応募をお待ちしています。

※いずれかの開催回で、1～4日目の講義などに3日以上参加いただいたかたには、本講座の「修了証」を交付いたします。
なお、やむを得ず参加できない日は、同じ講義を別の回でも受講できます。ご都合に合わせて、ご参加ください。

各回
定員30人

参加費
無 料

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

開 催 回			第4回	第5回
会 場			東部市民センター	渋川福祉センター
内 容 及 び 開 催 日 な ど	1 回 目	【講義1】「生活支援で人にやさしいまちづくり」 【講義2】「尾張旭市の高齢者施策の現状と課題」 【講義3・活動発表】「先輩から学ぶ生活支援の実践」 第1部「個別の訪問援助」 第2部「つどいの場づくり」	10月10日(水)	平成31年 2月7日(木)
	2 回 目	【講義4】「認知症の人を地域で支える」 ～認知症サポーター養成講座～ 【講義5】「生活リハビリで介護予防」 ～ふだんのくらしがリハビリに～	10月17日(水)	平成31年 2月14日(木)
	3 回 目	【講義6】「生活支援の場面で求められるコミュニケーション」 ～相手も自分も心地よく～ 【講義7】「高齢者の理解と援助の基本」 ～おとしよりの体と心を理解しよう～	10月24日(水)	平成31年 2月21日(木)
	4 回 目	【交流会・修了式】「あさひ生活応援サポーターの活動について」	10月31日(水)	平成31年2月28日(木)
各 開 催 回 の 申 込 受 付 期 間			9月30日まで	10月1日から1月31日まで

○開催時間は、いずれも午後1時30分から4時30分(4日目のみ3時30分)までです。

○介護・福祉に関心があれば、どなたでも受講できます。なお、生活応援サポーターの登録は任意です。

【問い合わせ先】

生活支援コーディネーター業務担当(星原・鶴見・吉川)直通電話 55-7071まで

ホームページは
こちらから▶



ボランティアセンターからのお知らせ

利用時間 午前9時～午後5時 月曜～金曜日(祝日を除く) TEL 51-5535 FAX 51-5543
尾張旭市渋川町三丁目5番地7 渋川福祉センター内

ボランティアサロンの ご案内

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

ボランティアセンターでは、ボランティア活動に興味をお持ちのかたや、すでに活動をしているかたを対象に「ボランティアサロン」を右表のとおり毎月1回開催しています。

○申し込み及び問い合わせ先

渋川ボランティアセンター

〈8月・9月・10月のボランティアサロン〉

と き	8月27日(月) 午前10時～正午	9月26日(水) 午後1時30分～3時30分	10月30日(火) 午後1時30分～3時
と ころ	渋川福祉センター		
	運動室	ボランティア室	
内 容	ボーイスカウト体験 ～そなえようねに、親子で防災～	手のひらサイズの大きな思い出 Wordで豆本づくり	野菜をおいしく 食べましょう
講 師	ボーイスカウト 尾張旭第1団	パソコンサロン	尾張旭市健康づくり 食生活改善協議会
定 員	親子20組	10人	10人

平成30年度尾張旭市ボランティア連絡協議会 総会を開催しました



▲丹羽会長のあいさつ

5月30日(水)に渋川福祉センターくすのきホールで平成30年度尾張旭市ボランティア連絡協議会総会が開催されました。

当日は、加入団体の会員約100人が出席し、丹羽会長のあいさつからはじまり前年度の事業報告・決算、今年度の事業計画・予算、役員交代を決議しました。

また、総会終了後には、ピアニストの竹之内奏さん、バイオリニストの波馬朝加さんのご公演で、「素敵な楽器演奏と楽しいトーク」をテーマに、クラシックや昭和歌謡曲など全13曲を披露していただき、すばらしい時間を過ごすことができました。

平成30年度顧問・役員 (敬称略)

顧 問	大 塚 宏 子 収集グループあさがお会
会 長	丹 羽 睦 音訳グループあけぼの会
副 会 長	大 橋 きよ子 愛知消費者協会尾東支部尾張旭班
副 会 長	大 野 睦 子 点訳グループあかね会
書 記	横 山 紀 子 パングラデシュの人々を支える会
会 計	工 藤 朋 子 尾張旭生活学校
監 査	加 藤 昵 枝 あさひ乃会
監 査	大 塚 宏 子 収集グループあさがお会

※任期は、平成30年度まで

平成30年度尾張旭市校区社会福祉推進連絡協議会 総会を開催しました

6月4日(月)に渋川福祉センターくすのきホールで平成30年度尾張旭市校区社会福祉推進連絡協議会総会が開催されました。

当日は、校区社協の委員約100人が出席し、前年度の事業報告・決算、今年度の事業計画・予算を決議しました。

また、総会後は、本地ヶ原校区社会福祉推進協議会の書記 山田美和さんに「私たちのまち本地ヶ原～

～」と題して、本地ヶ原校区で取り組まれている様々な福祉事業や、地域のつながりについて発表していただきました。



▲山田書記による活動発表

平成30年度役員 (敬称略)

会 長	森 喜 美 旭丘校区社会福祉推進協議会会長
副 会 長	芥 田 嵩 瑞鳳校区社会福祉推進協議会会長
副 会 長	野 村 治 白鳳校区社会福祉推進協議会会長
副 会 長	若 杉 満 城山校区社会福祉推進協議会会長
書 記	加 藤 紘 司 東栄校区社会福祉推進協議会会長
書 記	竹 内 修 美 本地ヶ原校区社会福祉推進協議会会長
会 計	田 中 善 廣 旭校区社会福祉推進協議会会長
監 事	田 中 深 渋川校区社会福祉推進協議会会長
監 事	森 繁 美 三郷校区社会福祉推進協議会会長

※任期は、平成30年度まで

知るサポだより

No.13

～尾張旭市地域包括支援センター～

☎ 55-0654(直通)
e-mail:asahi-sk-sc@gctv.ne.jp

地域包括支援センターは、 高齢者の総合相談窓口です

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の公的な総合相談窓口です。主任ケアマネジャー・保健師(看護師)・社会福祉士の各専門職が様々なご相談に応じ、必要な支援につなぎます。

地域包括支援センターでの相談は無料です。相談内容に応じて他の機関などにつなぐ場合も、個人情報保護に配慮し、公平・公正に取り扱います。

困りごとは一人で抱えず、ぜひ地域包括支援センターにご相談ください。

また、地域相談窓口(敬愛園・アメニティあさひ・サンヴェール尾張旭)でも相談に応じていますので、お住まい近くの窓口をご利用ください。

高齢者虐待を防ぎましょう

高齢者虐待は、家族などが養護する高齢者に対して行う次の行為とされています。

- ①**身体的虐待**: 高齢者の身体に外傷が生じ、または生じるおそれのある暴力を加えること
- ②**介護・世話の放棄・放任**: 高齢者を衰弱させるような著しい減食、長時間の放置、養護者以外の同居人による虐待行為の放置など、養護を著しく怠ること
- ③**心理的虐待**: 高齢者に対する著しい暴言または著しく拒絶的な対応や高齢者に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと
- ④**性的虐待**: 高齢者にわいせつな行為をすることまたは高齢者にわいせつな行為をさせること

⑤**経済的虐待**: 養護者または高齢者の親族が当該高齢者の財産を不当に処分することや当該高齢者から不当に財産上の利益を得ること
高齢者の虐待は、本人や家族が虐待と気付かないまま、普段の生活の中で日常的に発生している家庭も多くあります。虐待防止の対応にあたっては、身体の安全を第一に考えることはもちろんですが、単純に「加害者」「被害者」として扱うのではなく、双方のストレスを軽減し、家族の良好な関係を再構築する必要があるため、市や地域包括支援センターなどが関わり支援していきます。

高齢者虐待が疑われるときは、地域包括支援センターにご連絡ください。

介護者のつどい 「多肉植物寄せ植え教室」を 開催しました

第1回介護者のつどいを5月17日(木)に開催し、在宅で介護されている14人のかたが参加されました。

講師の浅井洋子さんとアシスタントの伊里富士枝さんに多肉植物の育て方などを教えていただきました。器選びから始まり、先生が丹精込めて育てられたたくさんの多肉植物の中から、いくつか選び寄せ植えしました。仕上げに先生によるアドバイスと白い飾り砂が入ると、世界に1つだけの寄せ植えが出来上がりました。

講座のアンケートでは、「とてもリフレッシュできた。多肉植物が育っていくのが楽しみです。」「植物の力に癒されました。」などの感想をいただきました。

介護者のつどいは、バスツアーや

講演会などを通じて介護をしているかたの心身のリフレッシュのほか介護者同士の情報共有、交流の機会を提供するものです。

今後も10月、11月と開催しますが、詳細は広報おわりあさひや社協ホームページでお伝えします。たくさんのかたのご参加をお待ちしています。



▲世界に1つだけの寄せ植えづくりをする参加者

認知症サポーター 養成講座を開催します

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

地域で暮らすかたが認知症を正しく理解し、認知症のかたやその家族をあたたかく見守り支え合えるまちにしていけるため、認知症サポーター養成講座を開催します。講座では劇団「あれ・それ」による寸劇またはDVDの視聴を交えて、認知症の症状やその対応をわかりやすく説明します。認知症になっても安心して暮らし続けることができるよう、皆さんのご参加をお待ちしています。

○申し込み及び問い合わせ先

地域包括支援センター

〈平成30年度の開催日程〉

場 所	開 催 日
渋川福祉センター	7月22日(日)
新池交流館ふらっと	9月29日(土)
東部市民センター	11月18日(日)
中央公民館	平成31年1月26日(土)

※時間は、いずれも午前10時～11時30分

認知症家族介護教室(家族支援プログラム)のご案内

この教室は、認知症のかたを介護されているかたのための講座です。介護知識の取得・仲間づくり・個別相談などご家族に合わせたサポートを行います。皆さんの参加をお待ちしています。

○**対象者** 市内在住の、初期から中期の認知症のかたを家庭で介護されているかたで、教室に毎回出席できるかた。

※申し込み後、受講決定の連絡をします。

○**費用** 無料(初回の昼食代500円のみ実費必要)

○**場所** 中央公民館207会議室

○**申込期間** 8月1日(水)～9月14日(金)

○**申し込み及び問い合わせ先** 地域包括支援センター

〈認知症家族介護教室の日程など〉

回	と き	テーマ
第1回	9月26日(水) 午前10時～午後2時	作ろうネットワーク
第2回	10月24日(水) 午後1時～4時	学びましょう、認知症のこと
第3回	11月28日(水) 午後1時～4時	上手に使おうサービス利用
第4回	12月19日(水) 午後1時～4時	みつめてみましょう、あなたの心
第5回	平成31年1月23日(水) 午後1時～4時	寄り添ってみましょう、相手の心
第6回	平成31年2月27日(水) 午後1時～4時	医師と上手に付き合おう

敬老肖像写真を贈呈します



▲昨年贈呈した狩野様ご夫妻

赤い羽根共同募金の配分金事業として対象の希望者に、長寿を祝い敬老の日に合わせて肖像写真を贈ります。

○**申し込み及び問い合わせ先**
社会福祉協議会

〈対象者や写真内容など〉

対 象	①昭和3年生まれで今年で満90歳を迎えるかた ②どちらかが昭和13年生まれで今年満80歳を迎え、二人ともに80歳以上となられるご夫婦 ※市内在住し、①②ともにご自宅で写真撮影可能なかたに限りします。
写真内容	①の対象者 四つ切りサイズ (25.4cm×30.5cm)・カラー・アルミ製額 ②の対象者 半切サイズ (35.6cm×43.2cm)・カラー・アルミ製額
実施方法	8月中旬に自宅にて撮影し、「敬老の日」までにお届けします。
費 用	無料
申込方法	社会福祉協議会に電話または直接
申込期限	7月27日(金)まで

脳トレで認知症予防 「らくらく脳の健康教室」

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

東北大学加齢医学研究所所長 川島隆太氏が提唱する「読み書き」「計算」「すうじ盤」の教材を使った脳の健康づくり教室を開催します。脳のリフレッシュのため、教材を利用した学習だけでなく毎回学習サポーターによるおもてなしもあります。

〈らくらく脳の健康教室の日程など〉

と き	10月16日(火)～平成31年2月19日(火) 毎週火曜日(全18回) 午前10時～11時30分 ※平成31年1月1日(火)を除く
と ころ	尾張旭市保健福祉センター(シアタールーム・ふれあいルーム)
内 容	「読み書き」「計算」「すうじ盤」や学習サポーターによるおもてなしと交流
対 象 者	市内在住の65歳以上のかた
定 員	先着30人
参 加 費	8,400円(月額2,100円×4か月)
申込方法	社会福祉協議会に電話または直接
申込期限	9月7日(金)まで ※土・日・祝日を除く

公開プレゼンテーション による助成審査会を開催

6月17日(日)、赤い羽根共同募金を財源とした、公開プレゼンテーションによる助成審査会を行いました。右表のとおり各団体が行う子どもから高齢者まで、幅広く地域に根ざした福祉活動に活用させていただきます。

〈平成30年度公開プレゼンテーションによる助成審査事業 審査結果〉

No.	団 体 名	事 業 名	助成金額(円)
①	エリマアイランダース	生演奏によるフラダンスと歌で福祉施設訪問	64,000
②	クロスフレンズ	バンド演奏による老人ホーム慰問など	53,000
③	理・美容ボランティアグループみやび会	身体の不自由な方々へのヘヤーカッティング	80,000
④	チロルキッズ	造形あそびと音楽あそび	35,000
⑤	木造住宅の耐震を考える会	ハンギングハウスで学ぶ子供建築教室	80,000
⑥	尾張旭こども自然学校	尾張旭こども自然学校(森とあそぼう)	43,000
⑦	ホット・たいむ・ばあちゃんの寺子屋	コミュニティ・ホット・たいむ	64,000
⑧	Native One	目で見て触って ふれあい音楽会(2) 輝ける日の記録を届ける活動	80,000
合 計			499,000

赤い羽根協力店募集

10月1日から始まる赤い羽根共同募金の一環として、募金箱の設置などにより、募金運動にご協力いただける「赤い羽根協力店」を募集しています。

○ご協力いただく内容

- ①募金箱を年間通して設置 ②店頭「協力店」のステッカーを表示
- ③10月1日から平成31年3月31日までの共同募金期間中にポスターを掲示

○申し込み及び問い合わせ先 尾張旭市共同募金委員会 Tel.54-4540

赤い羽根協力店の紹介 (順不同・敬称略)

【旭前町】

・竹亭

【新居町】

・四季亭尾張旭店
・らーめんなごみや尾張旭駅前店
・かつ屋
・ピッツェリア・マリノ尾張旭店

【印場元町】

・かつ雅尾張旭店
・喫茶棒の手
・諭吉のからあげ名古屋本店

【上の山町】

・鈴松本店
・諭吉のからあげ尾張旭二号店

【大字新居】

・ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場

【柏井町】

・さもと館

【北原山町】

・金寿司

【北本地ヶ原町】

・あいち尾東農業協同組合尾張旭産直センター
・台湾料理萬来館晴丘店

【三郷町】

・ふる里
・萬作味
・秋田屋呉服店

【淡川町】

・ハンプティ―・ダンプティ―
・ベッセル
・南風尾張旭店

【城山町】

・旭城レストハウス

【瀬戸川町】

・ジョブウェル

【東栄町】

・モスバーガー旭三郷店
・ル・モンド

【西大道町】

・活人堂

【西山町】

・英四軒家店

【東大道町】

・あいち尾東農業協同組合尾張旭グリーンセンター
・カメヤマ酒店
・おり紙・和紙の店 ふた美
・レフォル
・レストランあさひ
・カフェ&パスタ パパス
・台湾料理萬来館尾張旭店
・ぱんやさんkiki
・コメダ珈琲店尾張旭店
・ベーカリーレストランサンマルク尾張旭店

【東本地ヶ原町】

・江戸芝鮎

【南新町】

・サーモン

【南本地ヶ原町】

・高砂ベルシュ
・ゆで作

善意のご寄付ありがとうございます。

「福祉に役立ててください」と、たくさんの善意が寄せられています。皆さんにご報告するとともに、厚くお礼申し上げます。寄付金及び寄付物品は、ご意志に基づき有効に活用させていただきます。

■一般寄付 3月13日～6月15日 (順不同)

寄付者名/寄付金額(単位:円)	
武内 榮子 様 (南原山町)	14,000
尾張旭市ゴルフ協会 様 (大字新居)	100,000
ユニー(株) ピアゴ印場店「小さな善意で大きな愛の輪」運動 様 (庄中町)	31,802
POLA THE BEAUTY 尾張旭三郷店 様 (南原山町)	35,000
株式会社 名古屋ヤクルト販売 様 (名古屋市)	36,651
障がい者とともに生きる会 様 (緑町)	220,865
匿名 (8件)	152,574

■物品寄付

寄付者名/物品名・数量	
武内 榮子 様 (南原山町)	紙おむつ2袋、尿とりパッド2袋
一般社団法人ダイバーシティ 様 (東京都練馬区)	車いす (介助式) 1台
イトーヨーカドー尾張旭店 様 (南原山町)	雑貨48点
匿名 (8件)	紙おむつ42袋、尿とりパッド2袋

※物品の状態によっては受け取りできない場合がありますのでご了承ください。

こんなとき、こんなお金をぜひ、 社会福祉協議会 へご寄付を!!

- 福祉のために役立てようと思ったとき
- 会社や商店の開設、開店などの記念事業の一部
- お祝い事、香典の一部
- 同窓会などの残金、各種チャリティーバザー

「社協だより 尾張あさひ」 〔広告掲載のご案内〕

社会福祉協議会の広報紙「社協だより尾張あさひ」に広告を掲載してみませんか？
平成30年度秋号(10月1日発行)に掲載の広告を募集します。

募集期限は、8月2日(木)までです。

広告の掲載は有料です。広告掲載に関する詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

社会福祉協議会
電話 54-4540